

大正期作家の読書遍歴に関する書誌的研究

(その二) ——荷風の読書遍歴書誌 2——

志 保 田 務*
赤 瀬 雅 子**

今回は、荷風の大正五年から十一年にかけての読書書誌を採録する。この期間は荷風文学のひとつの充実期である。因みに大正七年は荷風にとって明治四十二年に次ぐ多作の年である。

大正五年慶応義塾大学教授の職を辞し本格的に創作に取り組む。代表作「腕くらべ」を『文明』（大正五年八月～）に、「おかめ笹」を『中央公論』（大正七年一月～）に、発表しはじめる。『腕くらべ』は同六年十二月私家版として発行された。しかし荷風の理想とする *Raffiner*（洗練）せる文学空間は、これら代表作と言われるものではなく小品「葡萄棚」などの中にあろう。葡萄棚の下には女の姿がある。女の姿にはデカダンスのにおいが漂う。それは江戸末期の美意識を下敷きとする毒婦の陰りであり、19世紀末パリ街娼の一種の陽気さである。デカダンス！。この語ひとつで包摂されるような情景・素材を積極的に扱い、乾いた目で透視する作家は荷風の他にない。ここに、荷風の *Raffiner* 性の真髄を見るのである。

なおこの期の末期大正十年から昭和初期にかけて荷風の小説産出に中だるみの時期が訪れる。

最近、作家の読書書誌を作成するという営為を評価した書誌作成分野における言説を見た。（丸山昭二郎編『新・目録法と書誌情報』雄山閣 1987 p.18）それは森鷗外の読書書誌を仮想の例としたもので、本稿とは一切関係がないが、励ましを得た。

凡 例 (略記。詳細は本誌 Vol.12 No.3 所載)

I 典拠

『荷風全集』第1巻（1962年）～第28巻（1965年）、補巻・第29巻（1974年）岩波書店。

II 記載事項

1. 読書関係事項

1. 年月日：原則としてその対象作品名をのっている荷風の著作の初出の年月日。ただし脱稿の日付が付されそれが発表の日付よりも2年以上先立つものである場合は、脱稿の年月日を記載した。なお脱稿と発表の年月日に相当の間隔がある場合は、それぞれ注で稿、発表の日付を補った。
2. 読書作品：荷風による記載の形に従って著者・作品名の順に示す。

2. 典拠関係事項

1. 巻・頁：当該読書作品を所載する上記『荷風全集』の巻次：頁。
2. 読書作品を所載する荷風の著作のタイトル。編集タイトルの場合を含む。

3. 注：注は稿末にまとめた。荷風の文中からの抽出文には「 ”」（引用符）を用いた。

* 本学社会学部教授

** 本学経済学部教授

荷風の読書遍歴書誌(2)

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
5. 3. 不	「芸者論」	25：187	書簡集
5. 3. 不	「パンの笛」	25：186	〃
5. 4. 不	生田葵山「都会」	14：341	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	歌川豊国「時勢粧」 ¹⁾	14：252	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 4. 不	江見水蔭「水さび」	14：248	〃：〃
5. 4. 不	小栗風葉「耽溺」 ¹⁾	14：248	〃：〃
5. 4. 不	尾崎紅葉山人「青葡萄」	14：248	〃：〃
5. 4. 不	落合直文「ことばのいずみ」 ²⁾	14：249	〃：〃
5. 4. 不	谷崎潤一郎「台風」	14：340	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	杜小山「絶句」	14：250	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 4. 不	馬場孤蝶「屈辱」	14：340	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	米刃堂主人「文芸の話」	28：518	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 4. 不	三木露風「太陽の歌」	14：340	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	靱山庭後「江戸庵句集」	28：517	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 4. 不	森鷗外「藤柄絵」	14：341	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	森田草平「煤煙」	14：248	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 4. 不	山崎紫紅「着物」	14：340	雑草園其二：文明発刊の辞
5. 4. 不	山崎美成「海録」 ³⁾	14：249	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 4. 不	ゲーテ「若きウェルテルの悩み」	14：248	〃：〃
5. 4. 不	シャトーブリヤン「ルネエ」	14：248	〃：〃
5. 5. 不	江戸庵庭後「冬来るやまたなつかしき古火桶」	14：264	〃：〃
5. 5. 不	大枝流芳「雅遊漫録」 ³⁾	14：261	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 5. 不	「花国異香録」	25：188	書簡集
5. 5. 不	館柳湾編「林園月令」 ⁴⁾	14：261	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 5. 不	「草木育種」 ⁴⁾	14：261	〃：〃
5. 5. 不	「手拭鑑」	25：189	書簡集
5. 5. 不	杜甫「登高の七律に……」	14：257	断腸亭雑稟：矢はずぐさ
5. 5. 不	永井久一郎「来青閣集」 ⁵⁾	14：261	〃：〃
5. 5. 不	「日本家居秘用」 ⁵⁾	14：261	〃：〃
5. 5. 不	「庭造秘伝鈔」 ⁵⁾	14：261	〃：〃
5. 5. 不	鷲津毅堂	14：257	〃：〃
5. 6. 不	「浮世絵類考」	26：260	雑草園其三：拍子木物語其他：三人吉三廓初買につきて
5. 6. 不	渡辺庄三郎、藤懸静也「浮世絵大家画集附浮世絵版画史」	26：259	〃：〃
5. 7. 不	「時事新報」	16：131	毎月見聞録
5. 7 ^か 8	「読売新聞」	16：132	〃
5. 8. 不	岩崎常正「本草図譜」 ⁶⁾	14：286	断腸亭雑稟：一夕

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
5. 8. 不	「江戸城卅六見附写真帖」 ⁷⁾	16：135	毎月見聞録
5. 8. 不	喜多川歌麿「吉原青楼年中行事」 ⁸⁾	14：285	断腸亭雑藁：一夕
5. 8. 不	久保田万太郎「薄雪双紙」	28：518	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 8. 不	「現時文学概論」	25：192	書簡集
5. 8. 不	「草木育種」	14：286	断腸亭雑藁：一夕
5. 8. 不	橘保国画「絵本野山草」 ⁹⁾	14：286	〃：〃
5. 8. 不	為永春水「梅暦」 ¹⁰⁾	14：285	〃：〃
5. 8. 不	趙鳳北	14：286	〃：〃
5. 8. 不	俳書堂編「芭蕉書簡集」	28：519	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 8. 不	松尾芭蕉「花屋日記」	28：519	〃：〃
5. 8. 不	柳亭種彦「修紫田舎源氏」 ¹¹⁾	14：285	断腸亭雑藁：一夕
5. 8. 不	レニエ，アンリ・ド「プラトオドラック」	25：192	書簡集
5. 9. 不	「浅草川船遊之記」	26：445	序跋其他：浅草川船遊之記前書
5. 9. 不	「時事新報」 ¹²⁾	16：143	毎月見聞録
5. 9. 不	「集古会雑誌甲寅号第四第五」	16：140	〃
5. 9. 不	桃鄰著，靱山庭後校訂「陸奥千鳥」（俳諧名著文庫 V. 7）	28：519	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 9. 不	「徳川文芸類聚，洒落本之部」	26：445	序跋其他：浅草川船遊之記前書
5. 10. 不	太田蜀山人「飴壳土平伝」	26：446	〃：山下八景前書
5. 10. 不	永井禾原遺稿「来青閣集」	28：520	参考篇：「文明」「花月」抄
5. 10. 不	森鷗外「水沫集」の縮冊 ¹³⁾	16：145	毎月見聞録
5. 10. 不	「山下八景」 ¹⁴⁾	26：446	序跋其他：山下八景前書
5. 11. 不	「都新聞」	16：150	毎月見聞録
5. 11か12	「刀奈美山集」 ^{と な み や ま}	16：153	〃
6. 1. 不	「見聞録」	25：196	書簡集
6. 1. 不	森鷗外「かのように」	28：521	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 1. 不	森鷗外「みれん」 ¹⁵⁾	28：521	〃：〃
6. 1. 不	吉井勇「明眸行」	28：520	〃：〃
6. 11. 不	〃 「 〃 」	28：521	〃：〃
6. 1 不	シュニツツレル原作，森林太郎訳「みれん」の縮刷本	16：164	毎月見聞録
6. 2. 不	王次回「疑雨集」 ^{ぎゅうしゅう} ¹⁶⁾	14：291	断腸亭雑藁：初硯
6. 2. 不	靱山仁三郎「株式売買」	28：521	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 2. 不	〃 「小説集遅日」	28：521	〃：〃
6. 2. 不	〃 「改訂増補 連句入門」	28：521	〃：〃
6. 2. 不	ボードレー「悪之華」	14：292	断腸亭雑藁：初硯
6. 2. 不	「ロメーンミルモオル」	25：197	書簡集
6. 3. 不	泉鏡花「幻の絵馬」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	泉鏡花「由縁文庫」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	「馬物語」	25：62	断腸亭尺牘

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
6. 3. 不	「裏店日記」	25：62	断腸亭尺牘
6. 3. 不	榎本其角“豆を打つ声の中なる笑かな”	16：183	毎月見聞録
6. 3. 不	河竹繁俊「河竹黙阿弥」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	「十山集」	26：447	序跋其他：鴉鳥柳花鈔叙
6. 3. 不	鈴木三重吉「湖水の女」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	「東花集」	26：447	序跋其他：鴉鳥柳花鈔叙
6. 3. 不	長田幹彦「小鳶」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	「鴉鳥柳花鈔」 ¹⁷⁾	26：447	序跋其他：鴉鳥柳花鈔叙
6. 3. 不	「鴉鳥夜半楽」	26：447	〃：〃
6. 3. 不	「日本書画苑」	14：297	断腸亭雜稿：築地がよひ
6. 3. 不	長谷川二葉亭「片恋」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	藤岡東圃「近代小説史」一卷	16：179	毎月見聞録
6. 3. 不	正宗白鳥「死者生者」	28：523	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 3. 不	ゲーテ「若きウェルテルの悩み」	14：354	雑草園其二：文明一周年の辞
6. 3. 不	スカルロン	14：354	〃：〃
6. 3. 不	ラブレエ	14：354	〃：〃
6. 3か4	小林一茶“山を焼くあかりに下る夜舟かな”	16：188	毎月見聞録
6. 4. 不	雑誌「郷土研究」	16：192	〃
6. 5. 不	「温知叢書百万塔」	26：351	雑草園其三：上海紀行其他：古本 評判記
6. 5. 不	滝沢馬琴「弓張月」	26：352	雑草園其三：上海紀行其他：古本 評判記
6. 5. 不	滝沢馬琴「八犬伝」	26：352	〃：〃：〃
6. 5. 不	近松「浄瑠璃」	26：351	〃：〃：〃
6. 5. 不	趙鳳北「初冬柳色を詠じた詩」	14：302	断腸亭雜稿：草簞
6. 5. 不	アダネグリ「母の心」	26：352	雑草園其三：上海紀行其他：古本 評判記
6. 5. 不	アブウ、エドモン ^{グレニス・コンタンボレン} 「今見る希臘」の一節 “ ^{アラン} 雅典の春”	28：525	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 5か6	蘇東坡	16：195	毎月見聞録
6. 5か6	「三田文学四月号」 ¹⁸⁾	16：195	〃
6. 6. 不	井上啞々「赤倉温泉案内記」 ¹⁹⁾	28：525	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 6. 不	北原白秋「白秋小品」	28：524	〃：〃
6. 6. 不	「川柳末摘花」	16：114	金阜山人戯文集：猥褻独問答
6. 6. 不	「猥褻独問答」	25：64	断腸亭尺牘
6. 6. 不	ドオデ、アルフホンス「政治を憎む」と 云ふ一文	16：198	毎月見聞録
6. 6. 不	Theur'ier, André「故郷の森」の一 節“菩提樹”	28：526	参考篇：「文明」「花月」抄

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
6. 6 7	「自由新聞号外」	16：203	毎月見聞録
6. 6 7	「帝国日々新聞の号外」	16：203	〃
6. 6 7	永井禾原	16：202	〃
6. 7. 不	織田一磨「東京風景版画集」	26：448	雑草園其三：序跋其他：東京風景 版画集叙
6. 7. 不	雑誌「趣味の友」	16：205	毎月見聞録
6. 7. 不	「都新聞」 ²⁰⁾	16：205	〃
6. 7. 不	モオパッサン「イヴェット」	28：527	参考篇：「文明」「花月」抄
6. 7か8	英廉	16：206	毎月見聞録
6. 8. 不	「菜根譚」	16：208	〃
6. 8. 不	趙甌北「米貴」	16：207	〃
6. 9. 不	「雅遊漫録」 ²¹⁾	27：89	雑草園其四：談話：現代と支那趣味
6. 9. 不	島崎藤村「暑き日や利根さかのぼる帆の力」	16：212	毎月見聞録
6. 10. 不	「園桜七絶」	25：207	書簡集
6. 10. 不	「禾原忌短冊」	25：207	〃
6. 11. 不	「康熙字典」	25：65	断腸亭尺牘
6. 12. 31	泉鏡花「照葉狂言」	19：81	断腸亭日記卷之一
6. 12. 不	伊原青々園「市川団十郎の代々」	16：223	毎月見聞録
6. 12. 31	大田蜀山人「四方のあか」	19：82	断腸亭日記卷之一
6. 12. 31	尾崎紅葉「三人妻」	19：81	〃
6. 12. 31	河竹黙阿弥「霜夜鐘十時辻占」	19：82	〃
6. 12. 31	「紅樓夢」 ²²⁾	19：82	〃
6. 12. 31	「菜根譚」	19：82	〃
6. 12. 22	沢田東江「唐詩選」	19：80	〃
6. 12. 31	「随園詩話」	19：82	〃
6. 12. 31	薄田泣菫「(小品文集) 落葉」	19：81	〃
6. 12. 31	「西廂記」	19：82	〃
6. 12. 31	為永春水「梅暦」	19：82	〃
6. 12. 31	為永春水「湊の花」	19：82	〃
6. 12. 31	成島柳北「柳橋新誌」	19：82	〃
6. 12. 31	「入蜀記」 ²³⁾	19：82	〃
6. 12. 31	樋口一葉「一葉全集」	19：82	断腸亭日記卷之一
6. 12. 31	広津柳浪「今戸心中」	19：81	〃
6. 12. 31	森鷗外「即興詩人」	19：82	〃
6. 12. 31	横井也有「うづら衣」	19：82	〃
6. 12. 17	バルザック「イリュージョンペリュ デイ」	19：80	〃
7. 不 不	堀口大学「月光とピエロ」	26：455	雑草園其三：序跋其他：堀口大学

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
			著月光とピエロ叙
7. 春	堀口大学「昨日の花」	26：453	雑草園其三：序跋其他：詩集昨日 の花のはじめに
7. 正月	森鷗外 ^{れいぎしやうげん} 「礼儀小言」	14：317	断腸亭雑稟：松の内
7. 1. 20	堀口大学「昨日の花」	19：85	断腸亭日記卷之二
7. 2. 27	永井禾原「来青閣集」	19：87	〃
7. 3. 不	曲亭馬琴「伊波伝毛之記」 ^{いはでものき}	14：369	書かでもの記
7. 5. 不	「いろは新聞」 ²⁴⁾	26：355	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	巖谷小波「駒のいななき」	14：374	書かでもの記
7. 5. 不	「自惚雑誌」	26：355	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	「自惚艸紙」	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 不	袁随園「随園詩話」	25：72	断腸亭尺牘
7. 5. 17	〃「〃」	19：92	断腸亭日記卷之二
7. 5. 不	「花月新誌」 ²⁵⁾	26：354	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	「花月新誌」	26：451	雑草園其三：序跋其他：雑誌花月 発行の辞
7. 5. 不	「花月草紙」	26：451	雑草園其三：序跋其他：雑誌花月 発行の辞
7. 5. 不	「歌舞伎新報」 ²⁶⁾	26：355	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	「好事新報」 ²⁷⁾	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 不	「滑稽」 ²⁸⁾	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 26	西行「山家集」	19：92	断腸亭日記卷之二
7. 5. 不	「七人」 ²⁹⁾	26：357	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	「小国民」 ³⁰⁾	26：356	〃：〃：〃
7. 5. 不	「諸芸新聞」 ³¹⁾	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 不	「新小説」 ³²⁾	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 不	「太陽」 ³³⁾	26：356	〃：〃：〃
7. 5. 不	「月とスッポンチ」 ³⁴⁾	26：355	〃：〃：〃
7. 5. 不	「はがき新誌」 ³⁵⁾	26：357	〃：〃：〃
7. 5. 不	「端書世界」 ^{はがき 36)}	26：357	〃：〃：〃
7. 5. 不	広津柳浪「今戸心中」「黒蜥蜴」「河内屋」 「亀さん」	14：370	書かでもの記
7. 5. 不	「万年草」 ³⁷⁾	26：356	雑草園其三：上海紀行其他：花月 編輯雑記
7. 5. 不	「めざまし草」 ³⁸⁾	26：356	〃：〃：〃

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
7. 5. 不	「魯文珍報」 ³⁹⁾	26：354	雑草園其三：上海紀行其他：花月編輯雑記
7. 6. 不	袁子「随園詩話」	14：329	断腸亭雑稟：曝書
7. 6. 不	大田蜀山人「色五題」 “山王の夜宮の棧敷しきつめて店の柱もつゝむ毛氈 ”	16：256	東京年中行事
7. 6. 不	落合直文「ことばのいづみ」	14：325	断腸亭雑稟：来青花
7. 6. 不	「楽府艶史」	14：34	江戸芸術論：浮世絵の山水画と江戸名所
7. 6. 不	呉融「廃宅の詩」	14：324	断腸亭雑稟：夏ごろも
7. 6. 不	張籍	16：256	東京年中行事
7. 6. 不	中井桜州「柳橋竹枝」	16：61	金阜山人戯文集：東京花譜
7. 6. 不	樊川「子規七絶」	14：324	断腸亭雑稟：夏ごろも
7. 6. 不	淮林陵	14：324	〃：〃
7. 7. 不	朱楽菅江	14：134	江戸芸術論：狂歌を論ず ⁴⁰⁾
7. 7. 不	浅井了意「慶長見育録」	14：132	〃：〃
7. 7. 不	浅井了意「武蔵鑑」	14：132	〃：〃
7. 7. 不	「安政見聞録」	14：133	〃：〃
7. 7. 不	安東広重「狂歌江戸名所図会」	14：139	〃：〃
7. 7. 不	石田未得「吾吟我集」	14：132	〃：〃
7. 7. 不	「伊勢物語」	14：141	〃：〃
7. 7. 不	井原西鶴	14：132	〃：〃
7. 7. 不	「絵本鏡百首」	14：138	〃：〃
7. 7. 不	大田蜀山人	14：136	〃：〃
7. 7. 不	大田蜀山人「狂歌集」	14：136	〃：〃
7. 7. 不	大田蜀山人「奴劣之一話一言」	14：136	〃：〃
7. 7. 不	大田南畝「南畝莠言」「南畝帖」「千紫万紅」	14：136	〃：〃
7. 7. 不	葛飾北斎「東都遊」「隅田川兩岸一覽」「山復山」	14：137	〃：〃
7. 7. 不	唐衣橘洲	14：134	〃：〃
7. 7. 21	韓渥「迷楼記」	19：96	断腸亭日記巻之二
7. 7. 不	北尾重政「絵本吾妻袂」	14：137	江戸芸術論：狂歌を論ず
7. 7. 不	北尾政演「狂歌五十人一首」	14：137	〃：〃
7. 7. 不	北尾政美「江戸名所鑑」	14：137	〃：〃
7. 7. 不	喜多川歌麿「江戸爵」「絵本虫撰」「狂月望」「銀世界」「百千鳥」	14：137	〃：〃
7. 7. 不	久米秀治「小菊の執念」	28：529	参考篇：「文明」「花月」抄
7. 7. 不	建仁寺雄長老「新撰狂歌集」	14：135	江戸芸術論：狂歌を論ず
7. 7. 不	「才蔵集」	14：145	〃：〃
7. 7. 不	朱国祚「梅家蕩穠歌」	16：258	東京年中行事

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
7. 7. 不	秀松軒編「松の葉」	14：131	江戸芸術論：狂歌を論ず
7. 7. 不	生白庵行風「古今夷曲集」 <small>せいはいくあんゆきかぜ ここんいぎょくしゅう</small>	14：132	// : //
7. 7. 不	戸田茂睡「紫の一本」 <small>とだもすいむらさきひともと</small>	14：132	// : //
7. 7. 不	鳥居清信「四場居百人一首」 <small>しらい</small>	14：138	// : //
7. 7. 不	半井ト養「ト養狂歌集」 <small>なからいぼくよう ぼくよう</small>	14：134	// : //
7. 7. 不	長谷川光信画、鯛屋貞柳狂歌「御伽品鑑」 <small>み とぎしながみ</small>	14：135	// : //
7. 7. 不	菱川師宣「絵本狂歌旅枕」 <small>たびまくら</small>	14：138	// : //
7. 7. 不	「万載集」 <small>まんざいしゅう</small>	14：135	// : //
7. 7. 不	「万葉集」	14：133	// : //
7. 7. 不	宿屋飯盛撰「狂歌作者部類」	14：139	// : //
7. 7. 不	山崎宗鑑編「犬築波集」	14：131	// : //
7. 7. 不	油煙斎貞柳「置土産」 <small>ゆえんさいていりゅう</small>	14：135	// : //
7. 7. 20	横井時冬「園芸考」	19：96	断腸亭日記巻之二
7. 7. 不	吉田兼好「徒然草」	14：132	江戸芸術論：狂歌を論ず
7. 7. 不	四方赤良	14：134	// : //
7. 8. 不	泉鏡花「湯島詣」 <small>ゆしまもうで</small>	14：314	断腸亭雑藁：葡萄棚
7. 8. 5	王次回「疑雨集」	19：97	断腸亭日記巻之二
7. 8. 不	韓渥「夏夜雨」 <small>か やのあめ</small>	14：332	断腸亭雑藁：夕立
7. 8. 不	「狂言稗史」 <small>はいし</small>	14：331	// : //
7. 8. 不	呉錫麒「澄懷園消夏襍詩」 <small>ごしやくき ちようくわいえんしやうかざし</small>	14：332	// : //
7. 8. 不	小杉天外「楊弓場の一時間」 ⁴¹⁾	14：314	// : 葡萄棚
7. 8. 不	後藤宙外「松葉かんざし」	14：314	// : //
7. 8. 不	小林一茶 “一番の富士見ところや葡萄棚”	14：314	// : //
7. 8. 不	小林一茶	16：258	東京年中行事
7. 8. 不	崔令欽「教坊記」 <small>さいれいきん</small>	14：313	断腸亭雑藁：葡萄棚
7. 8. 不	島崎藤村	14：314	// : //
7. 8. 不	蘇東坡「望湖楼醉書」	14：332	// : 夕立
7. 8. 不	孫綰「北里志」 <small>はくろうし</small>	14：313	// : 葡萄棚
7. 8. 不	樋口一葉「濁江」	14：314	// : //
7. 8. 不	広津柳浪「今戸心中」「浅瀬の波」	14：314	// : //
7. 8. 不	与謝蕪村	16：258	東京年中行事
7. 8. 不	ゾラ「ナナ」 ⁴²⁾	14：332	断腸亭雑藁：夕立
7. 8. 27	ミュツセ	19：99	断腸亭日記巻之二
7. 8. 17	モオパッサン	14：316	断腸亭雑藁：葡萄棚
7. 9. 不	呉穀人 “從ニ隣家ニ乞レ竹種ニ之後園ニ”	16：259	東京年中行事
7. 9. 21	成島柳北「東京新繁昌記」	19：101	断腸亭日記巻之二
7. 9. 24	堀口大学「月光とピエロ」	19：101	//
7. 9. 不	「林園月令」採録曲 “侑旧聞”	16：260	東京年中行事
7. 9. 不	「六阿弥陀縁起」 ⁴³⁾	16：260	//
7. 9. 10	鷺津毅堂「親燈余影」	69：100	断腸亭日記巻之二

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
7. 10. 不	鹿都部真顔 “白かねとしられし飯をうち くふて黄金の箱やひるこなるらん”	16：261	東京年中行事
7. 10. 25	「姿記評林」	19：104	断腸亭日記巻之二
7. 10. 3	永井禾原「渡洋日誌」	19：102	〃
7. 10. 不	森鷗外「即興詩人」「月草かけ草」	14：381	書かでもの記
7. 10. 不	ボードレール「悪の華」 ⁴⁴⁾	14：381	〃
7. 11. 不	王穉登	16：262	東京年中行事
7. 11. 6	「明治史要武江年表」	19：105	断腸亭日記巻之二
7. 11. 5	モレアス「エスキス, エ, スーヴニル」	19：105	〃
7. 12. 8	浅野長祚「寒檠瓊綴芸苑叢書本」	19：111	〃
7. 12. 31	王次回「疑雨集」	19：115	〃
7. 12. 不	「新橋妓史」	25：221	書簡集
7. 12. 15	「石亭画談」	19：112	断腸亭日記巻之二
7. 12. 8	滝沢馬琴「玉装伝」	19：110	〃
7. 12. 8	柳亭種彦「春本水揚帳」	19：110	〃
8. 不 不	谷崎潤一郎「近代情癡集附異国綺談」	26：458	雑草園其三：序跋其他：谷崎潤一 郎著近代情癡集叙
8. 1. 8	(伝) 井原西鶴「色里三世帯」 ^(ママ)	19：117	断腸亭日記巻之三
8. 1. 3	「草訣辨疑」	19：117	〃
8. 1. 11	グールモン「シキスチン」	19：118	断腸亭日記巻之三
8. 3. 不	「芸苑叢書本寒檠瓊綴下巻」	19：123	〃
8. 3. 29	ロチ, ピエール「Quelques Aspects Vertige mondiale」	19：125	〃
8. 4. 不	「戊午御詠草」	25：223	書簡集
8. 4. 20	「謡曲大全」	19：127	断腸亭日記巻之三
8. 4. 不	「ゲラン詩集」	25：223	書簡集
8. 4. 不	ゲランの詩集「寂しき心」	25：223	〃
8. 4. 9	ゲラン, シャール「L'Homme Intérieur」	19：126	断腸亭日記巻之三
8. 5. 4	「絵本虫撰山復山」	19：128	断腸亭日記巻之三
8. 6. 18	横井也有「鶉衣」 ⁴⁵⁾	19：134	〃
8. 7. 不	「花月」	15：15	麻布襪記：花火
8. 7. 8	幸田露伴「幽情記」	19：135	断腸亭日記巻之三
8. 7. 不	「摂州合邦辻」	27：163	合評：摂州合邦辻
8. 7. 不	「帝国文庫第一巻太閤記」	15：11	麻布襪記：花火
8. 7. 29	横井博士「大日本能書伝」	19：137	断腸亭日記巻之三
8. 8. 不	岡本綺堂「雨夜の曲」	27：190	合評：雨夜の曲
8. 8. 不	岡本綺堂「修禅寺物語」	27：192	〃：〃
8. 8. 不	岡本綺堂「箕輪の心中」	27：207	〃：〃
8. 8. 13	「楽府雑録」 ⁴⁶⁾	19：139	断腸亭日記巻之三
8. 8. 4	谷崎潤一郎「近代情癡集」	19：138	〃

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
8. 8. 17	「唐人説薈」	19：139	断腸亭日記巻之三
8. 9. 不	「怪異談牡丹燈籠」	27：210	合評：怪異談牡丹燈籠
8. 9. 23	レニエー「時間の鏡」 <small>ミロアルドマン</small>	19：142	断腸亭日記巻之三
8. 10. 12	「芸苑叢書」	19：146	〃
8. 10. 9	広津柳浪「骨ぬすみ」	19：145	〃
8. 10. 9	広津柳浪「もつれ糸」	19：145	〃
8. 10. 15	エストニエー「L'Emprunte」 <small>(ママ)</small>	19：147	〃
8. 10. 不	ハウプトマン「織工」	26：268	雑草園其三：拍子木物語其他：申 訳
8. 10. 11	ミルボウ「ピープドシードル」	19：146	断腸亭日記巻之三
8. 10. 21	ロッチの著「Turquie Agonisante」	19：147	〃
8. 11. 18	王次回「の律詩」	19：150	〃
8. 11. 不	「桐一葉」	27：231	合評：桐一葉
8. 11. 17	ノワイユ夫人「玉の顔」 <small>ビザージュエメルベイエー</small>	19：149	断腸亭日記巻之三
8. 11. 8	ノアイユ夫人「新しき望」 <small>ヌーベルエスベランス</small> ⁽⁴⁷⁾	19：150	〃
8. 11. 23	ロチ、ピエール「死と悲しみの巻」 <small>リーブルドラビチエー</small>	19：151	〃
8. 12. 不	「妹背山婦女庭訓」	27：245	合評：妹背山婦女庭訓
8. 12. 不	「沼津」	27：247	〃：〃
8. 12. 31	ウキリイ、コレット「レトレート、サン チマンタル」	19：155	断腸亭日記巻之三
8. 12. 31	「フロオベル全集」	19：155	〃
8. 12. 6	Vineul, Laurent 「身のあやまち」 <small>エラール</small>	19：152	〃
9. 不 不	黒田湖山「滑稽」	26：460	雑草園其三：序跋其他：黒田湖山 著小説滑稽の叙
9. 1. 不	「菊畑」	27：266	合評：雪暮夜入谷畦道
9. 1. 不	「天衣紛上野初花」 <small>くもにまがふうへののはつはな</small>	27：260	〃：〃
9. 1. 不	「雪暮夜入谷畦道」 ⁽⁴⁸⁾	27：260	〃：〃
9. 1. 7	フランス、アナトオル「L'Anneau d'Amethyste」 ⁽⁴⁹⁾	19：159	断腸亭日記巻之四
9. 2. 11	梅沢和軒「日本南画史」	19：162	〃
9. 2. 4	フォガツアロ「マロンブラ」	19：161	〃
9. 3. 不	袁随園「詩話」	14：400	小説作法
9. 3. 不	「芥子園画伝」	14：395	〃
9. 3. 不	韓柳	14：399	〃
9. 3. 不	張衡「西京賦」	14：401	〃
9. 3. 不	杜甫	14：399	〃
9. 3. 不	陶九成「輟耕録」 <small>てつかうろく</small>	14：401	〃
9. 3. 15	「樊川詩注」	19：164	断腸亭日記巻之四
9. 3. 不	森鷗外「審美綱領審美新説」	14：396	小説作法
9. 3. 不	森鷗外 ⁽⁵⁰⁾	14：401	〃

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
9. 3. 不	森鷗外「洋画手引草」	14：395	小説作法
9. 3. 不	離騷	14：399	〃
9. 3. 不	李白	14：399	〃
9. 3. 不	柳里恭「画談」	14：402	〃
9. 3. 不	鷲津毅堂「親燈余影」	14：401	〃
9. 3. 不	ギョオ	14：396	〃
9. 3. 7	クロオデル	19：164	断腸亭日記巻之四
9. 3. 不	クローデル, ポオル	14：408	小説作法
9. 3. 不	ゲーテ「ウェルテルの愁ひ」	14：398	〃
9. 3. 不	ジイド, アンドレ	14：408	〃
9. 3. 不	シャトオブリアン	14：399	〃
9. 3. 不	ゾラ	14：405	〃
9. 3. 不	ゾラ「坑夫ゼルミナル」	14：405	〃
9. 3. 不	トルストイ「アンナカレニナ」	14：505	〃
9. 3. 不	blasco・イバネス, ビセンテ「五月の花」	14：405	〃
9. 3. 不	フランス, アナトール	14：407	小説作法
9. 3. 不	フランス, アナトール ^{ベにゅり} 「紅百合」	14：405	〃
9. 3. 不	フローベル「マダムボワリー」	14：405	〃
9. 3. 不	フロマンタン「ドミニック」	14：398	〃
9. 3. 12	ベルデック「現代詩文集」	19：164	断腸亭日記巻之四
9. 3. 不	ミルボー, オクターブ「宣教師の叔父」	14：405	小説作法
9. 3. 不	モリエール	14：399	〃
9. 3. 不	レニエー	14：408	〃
9. 3. 不	レニエー, アンリ・ド「貴族ブレオーの交遊」 ⁵¹⁾	14：405	〃
9. 3. 不	ローダンバック「廃市ブリュージュ」 ⁵²⁾	14：405	〃
9. 3. 不	ラルテール	14：399	〃
9. 4. 25	「洒落本意地の口」	19：168	断腸亭日記巻之四
9. 4. 25	「末摘花三篇」	19：168	〃
9. 4. 13	ファレエル「バツタイユ」	19：167	〃
9. 4. 7	Farrère, Claude	19：166	〃
9. 5. 24	兒島献吉郎「支那散文考」	19：170	〃
9. 5. 7	フランス, アナトル「巴里のベルジュレエ」	19：169	〃
9. 6. 12	レニエー「イストワル・アンセルテン」	19：172	〃
9. 7. 不	「井伊大老の死」	27：274	合評：由井正雪
9. 7. 不	「由井正雪」	27：274	〃：〃
9. 8. 不	「梅由」	27：308	合評：初開場の南座
9. 8. 12	「国訳漢文大系本戦国策」	19：176	断腸亭日記巻之四

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
9. 8. 不	「高時」	27：289	合評：初開場の南座
9. 8. 不	「矢口渡」	27：289	// ： //
9. 9. 不	袁随園「詩話」	15：131	麻布襦記：偏奇館漫録拾遺
9. 9. 不	韓退之「伯夷」	15：136	// ： //
9. 9. 17	為永春水〔の作と称せらるゝ〕「千種の花」	19：179	断腸亭日記巻之四
9. 10. 不	韓愈 ⁵³⁾	15：86	麻布襦記：偏奇館漫録
9. 10. 不	呉穀人「訪秋絶句」	15：86	// ： //
9. 10. 不	水上瀧太郎 ⁵⁴⁾	15：98	// ： //
9. 10. 5	レニエー	19：181	断腸亭日記巻之四
9. 11. 不	「江戸名所図絵」	27：319	合評：今様薩摩歌
9. 11. 不	岡鬼太郎「今様薩摩歌」	26：269	雑草園其三：拍子木物語其他：今様薩摩歌を観る
9. 11. 23	義山雑纂	19：184	断腸亭日記巻之四
9. 11. 不	「鳥辺山心中」	27：322	合評：今様薩摩歌
9. 11. 不	ドーデ，アルフホンズ	15：98	麻布襦記：偏奇館漫録
9. 11. 15	ロマン，ジュール「欧羅巴」	19：183	断腸亭日記巻之四
9. 12. 18	「芸苑叢書」	19：185	//
9. 12. 不	「国性爺合戦」	27：328	合評：国性爺合戦
10. 不	岡鬼太郎「世話狂言集」 ⁵⁵⁾	26：465	雑草園其三：岡鬼太郎著世話狂言集の序
10. 不	山内秋生「春の別離」	26：464	雑草園其三：山内秋生著春の別離の叙
10. 1. 不	「衛口発」	15：141	麻布襦記：偏奇館漫録拾遺
10. 1. 不	「王充論衡」	15：139	// ： //
10. 1. 不	「三省録」 ⁵⁶⁾	15：142	// ： //
10. 1. 不	「塵添壺囊鈔」	15：141	// ： //
10. 1. 不	坪内逍遙「金毛狐」「孤城の落月」「牧の方」	27：346	合評：一年間の総決算
10. 1. 不	坪内逍遙「梨園の落葉」	27：345	// ： //
10. 1. 不	広津柳浪「浅瀬の波」「狂言娘」「黒蜥蜴」「骨盗み」 ⁵⁷⁾	15：111	麻布襦記：偏奇館漫録
10. 1. 不	森鷗外「つき草」	27：345	合評：一年間の総決算
10. 1. 不	与謝蕪村「蕪村七部集」 ⁵⁸⁾	15：116	麻布襦記：偏奇館漫録
10. 1. 不	シェークスピア，ウィリアム「ハムレット」 ⁵⁹⁾	27：346	合評：一年間の総決算
10. 2. 6.	フランス，アナトール「イストワル・コミック」	19：189	断腸亭日記巻之五
10. 2. 28	レニエー，アンリ，ド「エスキュス・エニシエン」 ⁶⁰⁾	19：191	//

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
10. 3. 23	大田蜀山人「蜀山人随筆」	19：192	断腸亭日記巻之五
10. 3. 23	木下杢太郎	19：193	〃
10. 4. 27	十返舎一九「膝栗毛」	19：195	〃
10. 4. 16	鶴屋南北 脚本集	19：194	〃
10. 5. 27	為永春水「港の花」	19：198	〃
10. 5. 不	森鷗外「仮面」「静」「両浦島」	26：273	雑草園其三：市川左団次
10. 5. 15	山東京伝「錦の裏」「総籬」等	19：197	断腸亭日記巻之五
10. 5. 17	オルバン, ビクトル「ブラデル文学史」	19：197	〃
10. 5. 23	ザマコイス, ミゲルの短篇小説集「アン ジェリツクの夢」	19：197	〃
10. 6. 24	伊東橋塘, 花笠文京等明治十四五年頃の 小説	19：200	〃
10. 6. 4	仮名書魯文「富士詣」	19：199	〃
10. 7. 4	デイド, アンドレエ「パリュード」	19：201	〃
10. 8. 23	グルモン, レミ・ド「Divertissements」	19：205	〃
10. 9. 不	大田蜀山人「瓊浦又綴」	15：22	麻布襪記：砂糖
10. 9. 不	西田春耕「嗜口小史」	15：25	〃：〃
10. 9. 不	柏莚	15：24	〃：〃
10. 9. 15	クローデル, ポール「ペールユーミリエ ー」	19：207	断腸亭日記巻之五
10. 9. 19.	ブーランジエー, マルセル「マルグリッ ト」	19：208	〃
10. 10. 不	黙阿弥「黄門記」	27：359	合評：坂崎出羽守
10. 10. 不	山本有三「坂崎出羽守」 ⁽⁶¹⁾	27：358	〃：〃
10. 10. 不	イブセン	27：92～3	雑草園其四：新劇と劇場
10. 10. 不	ショオ	27：92～3	〃：〃
10. 10.	「トリスタンとイゾルデ」	27：361	合評：坂崎出羽守
10. 10. 不	トルストイ	27：92～3	雑草園其四：新劇と劇場
10. 11. 9	Gide, André「La Symphonie Pasto- rale, Appollinaire: Alcools」 ⁽⁶²⁾	19：213	断腸亭日記巻之五
10. 12. 13	大西氏「支那陶器全書四巻」	19：215	〃
11. 1. 不	小山内薫「第一の世界」	27：401	合評：第一の世界
11. 1. 3	イバネス, ブラスコ「湖心の悲劇」 ⁽⁶³⁾	19：219	断腸亭日記巻之六
11. 2. 20	曹雪芹「紅樓夢」 ⁽⁶⁴⁾	19：225	〃
11. 2. 15	チャム, フランシス	19：225	〃
11. 2. 19	ロマン, ジュール「La Vie Unanime」	19：225	〃
11. 4. 不	岡鬼太郎「深与三玉兎横櫛」 <small>ふけるよさつき の よこぐし</small>	27：424	合評：深与三玉兎横櫛
11. 4. 不	近藤経一「幻宗と楊貴妃」	27：429	〃：〃
11. 4. 22	カン, ギュスタフ 「市街美観論」	19：232	断腸亭日記巻之六

(大正)	読書作品 (著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
11. 4. 1	フロベル, 「マダムボワリイ」	19 : 230	断腸亭日記巻之六
11. 5. 20	福森久助	19 : 235	〃
11. 5. 29	ロラン, ロマン「ジャンクリストフ」	19 : 236	〃
11. 6. 不	岡本綺堂「小田原陣」	27 : 445	合評：小田原陣
11. 6. 不	四代鶴屋南北「馬盃」〔の光秀〕	27 : 446	〃 : 〃
11. 6. 13.	堀口大学氏, 仏蘭西語の詩集「タンカ」	19 : 237	断腸亭日記巻之六
11. 6. 不	黙阿弥「天保六花選」 ⁶⁵⁾	27 : 454	合評：小田原陣
11. 8. 不	尾崎紅葉山人「夏小袖」 ⁶⁶⁾	27 : 98	雑草園其四：鷗外先生のこと
11. 8. 不	「国民の友」 ⁶⁷⁾	27 : 99	〃 : 〃
11. 8. 不	「心の花」 ⁶⁸⁾	27 : 99	〃 : 〃
11. 8. 不	「新潮」 ⁶⁹⁾	15 : 231~233	鷗外先生：森先生の事
11. 8. 不	「スバル」 ^{70, 71)}	27 : 99	雑草園其四：鷗外先生のこと
11. 8. 不	谷崎潤一郎「お国と五平」	27 : 459	合評：お国と五平
11. 8. 不	「めざまし草」 ⁷²⁾	27 : 99	雑草園其四：鷗外先生のこと
11. 8. 不	森鷗外「キタセクスアリス」「大塩平八郎」「心中」 ⁷³⁾	15 : 231 ~233	鷗外先生：森先生の事
8. 不	森鷗外「玉匣両浦島」	27 : 98	雑草園其四：鷗外先生のこと
8. 不	森鷗外「曾我」	27 : 99	〃 : 〃
11. 8. 不	森鷗外「生田川」「女がた」「仮面」「静」「日蓮上人の辻説法」	27 : 100	〃 : 〃
11. 8. 不	森田思軒「耳の芝居と目の芝居」 ⁷⁴⁾	27 : 99	〃 : 〃
11. 8. 11	シュワレイ, アベル「現代英国小説史」	19 : 243	断腸亭日記巻之六
11. 8. 22	ドルニス, ジャン「現代伊太利亜小説史」	19 : 243	〃
11. 8. 17	ロスタン, エドモン「ドンフワンの最期」	19 : 243	〃
11. 9. 不	岡本綺堂「薩摩櫛」	27 : 479	合評：薩摩櫛
11. 9. 不	岡本綺堂「名立崩〔れ〕」	27 : 482	〃 : 〃
11. 9. 16	瞿佑撰「剪燈新話」	19 : 246	断腸亭日記巻之六
11. 9. 10	「ウェルレエン全集五巻」	19 : 245	〃
11. 9. 不	ワイルド, オスカー「サロメ」(戯曲)	27 : 105	雑草園其四：脚本検閲問題の批判
11. 9. 不	フローベル「ボワリイ夫人」	〃	〃 : 〃
11. 10. 不	歌舞伎脚本集第1巻 ⁷⁵⁾	26 : 279	雑草園其三：謎帯一才徳兵衛
11. 10. 21	成島柳北「京猫一斑」	19 : 250	断腸亭日記巻之六
11. 10. 29	タゴル「La Fugitive」	19 : 250	断腸亭日記巻之六
11. 11. 不	「新演芸」	15 : 49	麻布襦記：十年振
11. 11. 11	成島柳北「京猫一斑」 ⁷⁶⁾	15 : 55	〃 : 〃
11. 11. 21~23	森鷗外	15 : 234~8	鷗外先生：鷗外全集刊行の記
11. 11. 不	フランス, アナトール「感想録」	15 : 48	麻布襦記：十年振
11. 12. 不	泉鏡花「高野聖」	15 : 150	〃 : 隠居のこごと

(大正)	読書作品(著者・著作名)	巻：頁	荷風全集目次タイトル
11. 12. 4	内田魯庵「猿談一卷」	19：255	断腸亭日記巻之六
11. 12. 不	大田南畝「南畝莠言」	25：232	書簡集
11. 12. 不	幸田露伴(編集) ⁷⁷⁾	15：150	麻布襟記：隠居のこごと
11. 12. 不	島崎藤村	15：150	// : //
11. 12. 不	「新小説」 ⁷⁸⁾	15：150	// : //
11. 12. 不	薄田泣菫	15：150	// : //
11. 12. 24	清少納言「枕草子」	19：258	断腸亭日記巻之六
11. 12. 不	滝沢馬琴「八犬伝」	15：152	麻布襟記：隠居のこごと
11. 12. 不	「中央公論」 ⁷⁹⁾	15：150	// : //
11. 12. 不	広津柳浪「青大将」	15：150	// : //
11. 12. 不	森鷗外「はげあたまそめちがへ」	15：150	// : //
11. 12. 不	吉田兼好「徒然草」	19：258	断腸亭日記巻之六

注

- 1) 大正の一面をあらわす、風葉の代表作のひとつである。
- 2) “米刃堂発行、非売品”
- 3) 全7巻、随筆、宝暦5序
- 4) 全8巻2編、8巻16冊、漢詩文、天保2序
- 5) 永井久一郎禾原について語る時、荷風は終始敬語を用い、明治漢詩壇を代表するその作品を愛読していた。
- 6) 全96巻、本草、文政11自序
- 7) “向陵社より出版”
- 8) 荷風には「楽屋十二時」など、時間の経過に従って芝居小屋の裏面を描写した作品があるが、この絵画の対象のとらえ方と荷風のそれとは酷似している。
- 9) 全5巻5冊、宝暦5刊
- 10) 終生の愛読書であり、小説作品のひとつの理想でもあった。
- 11) 荷風の「散柳窓夕映」との関連を見るべきである。
- 12) “赤木桁平、遊蕩文学の排斥すべきを論ず”。荷風文学を非難するもの。
- 13) “春陽堂より……出ず”
- 14) “作者及び板行の年代共に詳ならず……”
- 15) “シュニッツレルの原作にて名訳の聞え高し”
- 16) この作品は、永井禾原の作品と併せて、荷風の漢詩に影響を与えた二つの大きな作品である。
- 17) 河東節の歌詞集
- 18) “小島政二郎・田山花袋の文学を評論”
- 19) この文人は『溼東綺譚』に登場する。こうした目立たない文人に対する荷風のあたたかい目に注目したい。
- 20) “相撲の横浜行と云ふ記事”
- 21) “これは家具に就いてのこと、書斎の飾り方、文房具の置き方などを書いた本”
- 22) 『溼東綺譚』におとした『紅楼夢』の影は色濃い
- 23) 撰者陸游の思想の荷風への影響に考究すべき課題である。
- 24) 東京、京文社、日刊、「あづま新聞」の改題。以後「勉強新聞」と改題。
- 25) 成島柳北主宰
- 26) 歌舞伎新報社。明12.2～大9(最終1968号)。

- 27) “明治11年備中浅口郡西原村好事社より発兌す”
- 28) 東京、滑稽協会。明24.10.22発刊。後「新滑稽」と改題。
- 29) 明37.11～38.5（全9冊）。小山内薫、川田順等鷗外系列の人々が創刊。
- 30) 東京、学齡館。明22.7.10創刊。同28.11「少国民」と改題。
- 31) 東京、諸芸新聞社。明13.11.22創刊。明15.11「絵入諸芸新聞」と改題。
- 32) 東京、春陽堂。明29.7～大15.11
- 33) 博文館。明28.1～昭3.2（最終34巻2号）。
- 34) 東京、興聚社。明11.10～13.2（全56冊）。
- 35) 東京、便利堂。明38.3.22創刊
- 36) 東京、交信社。明38.4.12創刊
- 37) 東京、万年艸発行所。明35.10～37.3（全12冊）。
- 38) 森鷗外主宰。盛春堂のち、めざまし社。明29.1～35.2（全56冊）。
- 39) 東京、開珍社。明10.11.28～12.2.10以後廃刊、
- 40) 大正6年稿
- 41) エミール・ゾラの移入に関し、成功した作品を持つ作家としては、天外と荷風が双壁であろう。
- 42) 『ナナ』に関する論文もある荷風は、女主人公ナナのイメージを当時の風俗と併せて愛した。
- 43) “西ヶ原無量寺にて出す処の……”
- 44) ボードレール理解に関しては、岩野泡鳴、蒲原有明をまたねばならなかった、とみるべきであろう。
- 45) 荷風は『鶉衣』の文体を、文体のひとつの理想としている。
- 46) “唐人説書に載せられし……” もの
- 47) ノヴィエ夫人の自己の芸術家としての姿勢、姿を永遠に読者の胸に刻みつけようとする気迫に、荷風は感じ入る。
- 48) 荷風はこのような生世話の芝居を好んだが、戯曲を「読む戯曲」という範疇に入れている傾向がある。
- 49) T9.1.10の記述では「アンノオ・ダメチスト」
- 50) “バイロンの詩を訳す”
- 51) アンリ・ド・レニエの詩を十編も訳した荷風であるが、この作家の小説作品を、こよなく愛した。そこにみられる古典的格調を好んだものである。
- 52) 主題に魅せられた荷風は、そこに彼自身のロマンティックな一面をのぞかせる。
- 53) “仏骨を論ず”
- 54) “当世の新聞記者を誠め教ふる文をつくる”
- 55) 荷風は自ら戯曲をも手掛けたが、理想とする戯曲のひとつに、岡鬼太郎の作品があった。
- 56) 『国書総目録』によると、麻野林曹著のものと、前編、志賀忍著、後編、原義胤著のものと二種あり。
- 57) 十代の時の小説の師であった柳浪の小説技巧の巧みさは、殊に荷風の心服するところであった。
- 58) うち「冬されやきたなき川の夕鳥」をとりあげている。
- 59) “坪内逍遙訳”
- 60) 水都ヴェネチアを素描したレニエの作品は、荷風の中に着実に根づいて行く。
- 61) 大正10年9月に「新小説」に発表されたものか（同年月市村座演）
- 62) この注ルビ〔ママ〕は『荷風全集』にて付されている（全集の編者による注）。
- 63) イスパニヤ文学と荷風の間を論ずる時、この作家は第一に注目すべき存在である。
- 64) “幸田先生訳”
- 65) 松林伯円の講読。これを脚色して黙阿弥が歌舞伎「天衣紛上野初花」を作った。
- 66) 硯友社を率いる、筋の鬼であった紅葉のこの作品に関しては、荷風はやはりモリエールと引き較べて読んだものであろう。
- 67) 民友社。明20.2～32.8。以後廃刊
- 68) 「こころの華」こころの華発行所→鶯蛙吟社→竹柏会出版部月刊1巻1号（明31.2）～11巻10号から「心の

花」と改題

- 69) “雑誌新潮は森先生の小説に対していつも卑陋なる言辞を弄して悪罵するを常としてゐた。とくに大塩平八郎の……”
- 70) 昂発行所刊。明42.1.1～最終大2.12.1
- 71) “「スバル」誌上で歌舞伎劇の命脈のないことを云われている”
- 72) “〔森鷗外先生は〕明治25,6年ころの「めざまし草」に劇評の筆を執られた”
- 73) “明治25,6年頃の「めざまし草」所収”
- 74) “ボワリイ夫人の事件での検事の論告と弁護士の意見がこの事件後出版されたのを見ると……”
- 75) “渥美氏編纂”
- 76) “このたび西遊するに臨んでわたしは予め成島柳北の戯著京猫一斑という小冊子を行李に入れて行った”
- 77) “「新小説」を編輯せられしより……”
- 78) 春陽堂 明29.7～大15.11
- 79) “柳浪先生が青大将の如き新作をこの雑誌の夏期附録に……”